

保育所給食調理業務に係る事故発生報告書

令和 5 年 7 月 24 日

報告者	米子市東保育園	園長	松原 香里
発生年月時	令和 5 年 7 月 22 日 (土) 15 時 15 分		
発生場所	調理室	園長の所在	<input type="checkbox"/> 在園 <input checked="" type="checkbox"/> 不在
子どもへの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	喫食 (子どもへの提供有の場合)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
責任の所在	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園 <input type="checkbox"/> 製造業者	<input type="checkbox"/> 委託業者 <input type="checkbox"/> その他	
内容	<p>15 : 15</p> <p>職員が給食室より、1・2歳児のおやつを持ち帰り、3人の1歳児には皿がついていたので、個包装のおやつの袋をあけて、皿に入れ、配膳した。その後、それが職員用（3歳以上児用）のおやつだと気づき、すぐにそのおやつの提供をやめたが、それを1つ2つ食べてしまっていた。</p>		
対応	<p>15 : 30 園長が帰園。状況を説明する。</p> <p>16 時以降より、お迎えに来られた3名の保護者に状況を説明し、謝罪する。</p>		
原因	<p>未満児のおやつをのせたトレーに、ラップのかかったお皿とその近くに袋に入った3個のビニールに入った職員用のおやつがあり、それがお皿の数と同じ3つだったため、それをお皿に入れてしまった。</p> <p>思い込みからだったと思われる。</p> <p>食べ始める前に全員のおやつがあるか確認するが、そこで他の職員も気付くことができなかった。</p>		
今後の対策等	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日は複数クラスで保育をするので、おやつ時は必ず確認する。 ・職員用のおやつは別のトレーにする。または別に取りにいくようにする。 		

*添付書類 有

*時系列で報告してください

保育所給食調理業務に係る事故発生報告書

令和5年8月28日

報告者	淀江どんぐりこども園	園長	岡本 育子
発生日時	令和5年8月28日 (月) 11時 38分		
発生場所	保育室	園長の所在	<input checked="" type="checkbox"/> 在園 <input type="checkbox"/> 不在
子どもへの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	喫食 (子どもへの提供有の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
責任の所在	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園 <input type="checkbox"/> 製造業者 <input type="checkbox"/> 委託業者	<input type="checkbox"/> その他	
内容	11時38分 保育室で汁を器に入れている職員が、焦げている具を発見し担任に伝える。		
対応	11時40分 汁を確認し、焦げ臭さも感じたので各クラスに声を掛け、事務室に伝えに来る。 11時45分 園長が、各クラスの汁を確認し、すべて焦げ臭いと感じる。 11時50分 給食職員に声を掛け、給食室ではどうだったかを確認する。 11時55分 施設課に連絡をする。 園長は、本日検食をした職員と汁を味見する。 12時05分 施設課より園長の判断で汁を提供するかを決めてよいと指示を受け、味見した結果、焦げ臭さと味も焦げた味がするので提供を止める旨について伝える。 12時10分 汁の提供を中止する。		
原因	○汁を作る担当の給食職員が、本日初めて汁を担当し、通常は、具が煮えてから火力を弱めることを知らず、そのまま、強火のまま味噌を入れ蓋をしてその場を離れる。汁を入れようと蓋をとったら(10時50分ごろ)焦げ臭いにおいがし、その時点で、焦げた具も確認して焦げていた具はよけたとのこと。そして、汁全体が焦げ臭くなってはいけなないと考え、他の大鍋に汁を移し替えたとのこと。その後、他の給食職員が味見したが大丈夫であるということだったので、提供したとのこと。		
今後の対策等	○異変を感じたら自分で勝手に判断をせずに、園長にすぐ相談する。 ○調理器具の扱い方やコツなどについて慣れた職員に確認するなど、情報共有や連携の徹底を図る。 ○今回、検食を園長以外がしたので、改めて、検食をするときに気を付けることについて園も確認する。 ○後で職員に確認すると、“いつもより香ばしいにおいがした”という言葉が聞かれたので、いつもと違う様子があればすぐに園長に知らせるということ伝える。		

*添付書類 (写真以外) 有

*時系列で報告してください

保育所給食調理業務に係る事故発生報告書

令和5年9月22日

報告者	淀江どんぐりこども園	園長	岡本 育子
発生年月時	令和5年9月20日 (水) 11時 55分		
発生場所	保育室	園長の所在	<input checked="" type="checkbox"/> 在園 <input type="checkbox"/> 不在
子どもへの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	喫食 (子どもへの提供有の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
責任の所在	<input type="checkbox"/> こども園 <input type="checkbox"/> 製造業者 <input type="checkbox"/> 委託業者 <input type="checkbox"/> その他		
内容	11時55分 園児の鶏肉の甘辛煮の中から、骨のようなもの (1.5cmほどの長さのもの) が発見される。		
対応	11時56分 各クラスの給食をいったん止め、園長に報告する。 すぐに給食の職員に伝え、一緒に確認をする。 12時00分 こども施設課に、鶏の骨のようなものが発見されたことを報告する。 各クラスに骨があるかもしれないことを伝え注意喚起し、給食を再開する。		
原因	○食材の確認、下処理をするときに、十分な確認ができていなかったことが、見落としの原因であると考えられる。		
今後の対策等	○食材の確認や下処理を、改めて、丁寧に行うようお願いする。 ○鶏肉が厚いと骨があっても分かりにくいことも考えられるので、次回は、鶏肉を現在使用しているものより小さめなものを使用してみることにする。 ○納入業者に連絡をし、改めて、骨が残らないようお願いする。		

*添付書類 (写真以外) 有 無

*時系列で報告してください